

# IV みずほ台キャンパス

## 1 年間の諸行事・諸活動

2008(平成20年度) 学年暦 国際コミュニケーション学部〔前学期〕

4月		5月		6月		7月		8月		9月							
1	火	入学式	1	木	昭和の日振替日	1	日	1	火	(孟蘭盆会 午前休講)	1	金	集中講義	1	月		
2	水	1年オリエンテーション	2	金	みどりの日振替日	2	月	2	水	定期試験時間割発表	2	土	集中講義 成績評価締切り	2	火		
3	木	1年・編入オリエンテーション・健康診断	3	土	祝日(憲法記念日)	3	火	3	木	GPA表彰式 教職員健康診断	3	日		3	水		
4	金	4年オリエンテーション・健康診断 全教員会16時～	4	日	祝日(みどりの日)	4	水	4	金		4	月	集中講義	4	木	前期卒業生再試験	
5	土		5	月	祝日(こどもの日)	5	木	5	土		5	火	集中講義	5	金		
6	日		6	火	みどりの日振替休日 通常授業	6	金	6	日		6	水	追試験	6	土		
7	月	1年フレッシュマンセミナー 2・3年オリエンテーション・健康診断	7	水		7	土	7	月		7	木	追試験	7	日		
8	火	1年フレッシュマンセミナー	8	木		8	日	8	火		8	金		8	月		
9	水	1年フレッシュマンセミナー	9	金		9	月	9	水		9	土		9	火		
10	木	前期授業開始	10	土	(スポーツ大会)	10	火	10	木	GPA昼食懇談会	10	日		10	水		
11	金		11	日		11	水	11	金		11	月		11	木		
12	土		12	月		12	木	12	土	履修DROP期間 TOEIC IPテスト (文化1・2年 英語特別クラス)	12	火		12	金		
13	日		13	火	(降誕会 午後休講)	13	金	13	日	履修DROP期間	13	水		13	土		
14	月		14	水		14	土	14	月		14	木		14	日		
15	火		15	木		15	日	15	火		15	金		15	月	祝日(敬老の日)	
16	水	履修登録締切	16	金		16	月	16	水		16	土		16	火	全教員会、後期履修登録日	
17	木		17	土		17	火	17	木	定期試験	17	日		17	水		
18	金		18	日		18	水	18	金	定期試験	18	月		18	木		
19	土		19	月		19	木	19	土		19	火		19	金	後期授業開始	
20	日		20	火		20	金	20	日		20	水		20	土		
21	月		21	水		21	土	(学園建学式・教職員特別研修会)	21	月	祝日(海の日) 定期試験	21	木		21	日	
22	火		22	木		22	日		22	火	定期試験	22	金	成績発表準備	22	月	
23	水	(創立記念日) 通常授業	23	金		23	月		23	水	定期試験	23	土		23	火	祝日(秋分の日)
24	木	履修登録変更期間	24	土		24	火		24	木	海の日振替日	24	日		24	水	
25	金	履修登録変更期間	25	日		25	水		25	金		25	月		25	木	
26	土		26	月		26	木		26	土		26	火		26	金	
27	日		27	火		27	金		27	日		27	水		27	土	GPA成績不振者面接
28	月		28	水		28	土		28	月		28	木		28	日	
29	火	祝日(昭和の日) 通常授業	29	木		29	日		29	火		29	金		29	月	
30	水	創立記念日振替休日	30	金		30	月		30	水		30	土	成績発表(発送)	30	火	
			31	土					31	木	前期授業最終日	31	日				

2008(平成20年度) 学年暦 国際コミュニケーション学部〔後学期〕

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	水	履修登録変更期間	1	土		1	月		1	木	祝日(元日) 冬期休業	1	日		1	日	
2	木	履修登録変更期間	2	日		2	火	(成道会 午前休講)	2	金		2	月		2	月	
3	金		3	月	祝日(文化の日) 通常授業	3	水		3	土		3	火	入試	3	火	
4	土		4	火		4	木		4	日		4	水	入試	4	水	
5	日		5	水		5	金		5	月		5	木	入試	5	木	
6	月		6	木		6	土		6	火		6	金	追試験	6	金	1~3年成績発表準備
7	火		7	金		7	日		7	水	↓	7	土	追試験 成績評価締切	7	土	(スプリングセミナーⅡ) 新入生CASECテスト
8	水		8	土		8	月		8	木	天皇誕生日振替日	8	日		8	日	
9	木		9	日		9	火		9	金	授業開始	9	月		9	月	
10	金		10	月		10	水		10	土	TOEIC IPテスト (文化1・2年 英語特別クラス)	10	火		10	火	
11	土		11	火		11	木		11	日		11	水	祝日(建国記念の日)	11	水	
12	日		12	水		12	金		12	月	祝日(成人の日)	12	木		12	木	
13	月	祝日(体育の日) 通常授業	13	木		13	土		13	火		13	金		13	金	1~3年成績発表(発送)
14	火		14	金		14	日		14	水		14	土	(スプリングセミナーⅠ)	14	土	
15	水		15	土		15	月		15	木		15	日		15	日	
16	木		16	日		16	火		16	金	センター入試準備日	16	月		16	月	
17	金		17	月		17	水	CASEC一斉テスト(全1年生) 定期試験時間割発表・集中講義	17	土	センター入試	17	火	教授会(卒業判定)	17	火	卒業式
18	土		18	火		18	木	集中講義	18	日	センター入試	18	水	4年生成績発表(学内にて)	18	水	
19	日		19	水	履修DROP期間	19	金	集中講義	19	月	定期試験	19	木	再試験願書締切日	19	木	
20	月		20	木	履修DROP期間	20	土	集中講義 (ウインターセミナー)	20	火	定期試験	20	金		20	金	祝日(春分の日)
21	火	GPA表彰式	21	金		21	日		21	水	定期試験	21	土		21	土	
22	水		22	土		22	月		22	木	定期試験	22	日		22	日	
23	木		23	日	祝日(勤労感謝の日)	23	火	祝日(天皇誕生日) 通常授業 年内授業最終日	23	金	定期試験	23	月		23	月	
24	金	体育の日振替日	24	月	勤労感謝の日振替休日 通常授業	24	水	勤労感謝の日振替日	24	土		24	火	再試験	24	火	
25	土	淑徳祭	25	火	インターンシップ報告会(午後 休講)	25	木	冬期休業	25	日		25	水	再試験	25	水	
26	日	淑徳祭	26	水		26	金		26	月		26	木		26	木	
27	月	文化の日振替日	27	木		27	土		27	火		27	金		27	金	
28	火	GPA昼食懇談会	28	金		28	日		28	水		28	土		28	土	GPA成績不振者面接
29	水		29	土		29	月		29	木					29	日	
30	木		30	日		30	火		30	金	後期授業最終日				30	月	
31	金					31	水	↓	31	土					31	火	

2008(平成20年度) 国際経営・文化研究科 学年暦 [前学期]

4月		5月		6月		7月		8月		9月				
1	火	入学式	1	木	昭和の日振替日	1	日	(孟蘭盆会)	1	金	集中講義	1	月	集中講義
2	水		2	金	みどりの日振替日	2	月		2	土	集中講義 成績評価締切り	2	火	集中講義
3	木	1年健康診断	3	土	祝日(憲法記念日)	3	火	教職員健康診断	3	日		3	水	集中講義
4	金	2年健康診断	4	日	祝日(みどりの日)	4	水		4	月	集中講義	4	木	修論提出(前期修了) 集中講義
5	土	オリエンテーション	5	月	祝日(こどもの日)	5	木		5	火	集中講義	5	金	集中講義
6	日		6	火	みどりの日振替休日 通常授業	6	金		6	水	集中講義	6	土	
7	月		7	水		7	土	修論題目届締切(2年)	7	木	集中講義	7	日	
8	火		8	木		8	日		8	金		8	月	
9	水		9	金		9	月		9	土		9	火	
10	木	前期授業開始	10	土		10	火		10	日		10	水	
11	金		11	日		11	水		11	月		11	木	
12	土		12	月		12	木		12	火		12	金	
13	日		13	火	(降誕会)	13	金		13	水		13	土	
14	月		14	水		14	土		14	木		14	日	
15	火	懇親会(6限のみ休講)	15	木		15	日		15	金		15	月	祝日(敬老の日)
16	水	履修登録締切	16	金		16	月		16	土		16	火	後期履修登録日
17	木		17	土		17	火		17	日		17	水	
18	金		18	日		18	水		18	月		18	木	
19	土		19	月		19	木		19	火		19	金	後期授業開始
20	日		20	火		20	金		20	水		20	土	
21	月		21	水		21	土	(学園建学式・教職員特別研修会)	21	木	祝日(海の日) 通常授業	21	日	
22	火		22	木		22	日		22	金		22	月	
23	水	(創立記念日) 通常授業	23	金		23	月		23	土		23	火	祝日(秋分の日)
24	木	履修登録変更締切	24	土		24	火		24	日	海の日振替日	24	水	
25	金		25	日		25	水		25	月		25	木	
26	土		26	月		26	木		26	火	修論中間発表会(文化)	26	金	
27	日		27	火		27	金		27	水		27	土	
28	月		28	水		28	土		28	木		28	日	
29	火	祝日(昭和の日) 通常授業	29	木		29	日		29	金		29	月	
30	水	創立記念日振替休日	30	金		30	月		30	土	成績発表(発送)	30	火	
			31	土					31	日	前期授業最終日			

2008(平成20年度) 国際経営・文化研究科 学年暦 [後学期]

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	水	1	土	1	月	1	木	1	日	1	日
2	木	2	日	2	火	2	金	2	月	2	月
3	金	3	月	3	水	3	土	3	火	3	火
4	土	4	火	4	木	4	日	4	水	4	水
5	日	5	水	5	金	5	月	5	木	5	木
6	月	6	木	6	土	6	火	6	金	6	金
7	火	7	金	7	日	7	水	7	土	7	土
8	水	8	土	8	月	8	木	8	日	8	日
9	木	9	日	9	火	9	金	9	月	9	月
10	金	10	月	10	水	10	土	10	火	10	火
11	土	11	火	11	木	11	日	11	水	11	水
12	日	12	水	12	金	12	月	12	木	12	木
13	月	13	木	13	土	13	火	13	金	13	金
14	火	14	日	14	月	14	水	14	土	14	土
15	水	15	土	15	日	15	月	15	火	15	火
16	木	16	日	16	火	16	金	16	月	16	月
17	金	17	月	17	水	17	土	17	火	17	火
18	土	18	火	18	木	18	日	18	水	18	水
19	日	19	水	19	金	19	月	19	木	19	木
20	月	20	木	20	土	20	火	20	金	20	金
21	火	21	日	21	月	21	水	21	土	21	土
22	水	22	土	22	日	22	月	22	火	22	火
23	木	23	日	23	火	23	金	23	月	23	月
24	金	24	月	24	水	24	土	24	火	24	火
25	土	25	火	25	木	25	日	25	水	25	水
26	日	26	水	26	金	26	月	26	木	26	木
27	月	27	木	27	土	27	火	27	金	27	金
28	火	28	日	28	月	28	水	28	土	28	土
29	水	29	土	29	日	29	月	29	火	29	火
30	木	30	日	30	火	30	金	30	月	30	月
31	金	31	月	31	水	31	土	31	火	31	火

## 2 教育事業

### ・学部・学科・専攻の教育目標・方針の明確化

今年度は教員評価制度を試行する予定である。そのための前提として、学部・学科・専攻の教育目標及び方針を明確化する作業を行い、それぞれ以下に示すとおりとしている。

#### 人間環境学科人間環境専攻

地球規模での視野のもとに、世界の様々な人びととともに、環境問題や高齢化社会の課題など、人間を取り巻く様々な環境における多様な問題や課題を科学的に考察し解決してゆくことのできる人材の育成。

#### 人間環境学科こども教育専攻

地域生活の質の向上を目指して児童とともに自らも実践的に活動し、次世代に引き継がれる共生社会の構築において中核となる人材の教育に貢献する人材の育成。

#### 経営コミュニケーション学科

企業の利害関係者ばかりでなく、社会全体の共生をベースとして、世界経済の発展を視野に入れた、経営に関する諸理論及び諸技術を修得した人材の育成。

#### 文化コミュニケーション学科

ボーダーレス時代に多文化間のコーディネートを行い、これからの国際文化交流における諸問題に実践的に対応できる資質と能力を持った人材の育成、コミュニケーションの世界的広がりを通じて異文化との共生を促進しうるとともに、世界の継続的発展かつ福祉充実の実現に寄与しうるような人材。

### ・コース、専攻の教育目的

#### 英語コミュニケーションコース

国際語としての英語をコミュニケーションツールとして駆使しつつ、グローバルな分野・舞台で活躍できる人材を育成する。英語のスキルを習得することはもちろん、異文化を深く理解し、英語コミュニケーターとして日本文化を発信できる実力を身につける。

#### 歴史・文化コース

日本及び世界の歴史や、文学や芸術を含む文化の諸領域を体系的に理解し、国際化が進む世界の流れに対応できるような比較文化の視点を身につける。グローバルな視野に立って教育分野や国際社会に貢献できる人材を育成する。

#### 観光ツーリズムコース

観光業に就くプロを養成すると共に、観光を基礎とした地域おこしの方法を学ぶ。①観光政策・産業分野、②業界・職業学習、③職業人養成実習、④日本内外の観光資源学習、⑤社会の仕組みや地域おこしの知恵、の5つの専門分野を体系的に学び、ゼミの視察旅行や社会実習などを通じて観光についての視野と経験を広める。

#### 経営コミュニケーションコース

ますます変化する経営環境に柔軟に対応できる経営や会計に関する基礎知識をしっかりと習得し、社会でさまざまな人々と協働することができるコミュニケーション能力を持った、役に立つたくましい人材の育成を目指す。全員がインターンシップ制度を受ける。また、企業等で実践的な活動やフィールドワークに参加するなど体験的学習にも力を入れている。

#### スポーツ・ウェルネスコース

スポーツを通して自らの健康増進を図ると共に、競技者としても活躍できるスキルを身

につけ、一人ひとりが健康で豊かな生活を送ることができる活力ある福祉社会の構築に貢献できる人材を育成する。スポーツ・レクリエーション、医療、福祉、宗教、心理などを学際的に学習・研究し、ウェルネスの実現を自ら図る。

#### **社会福祉コース**

福祉社会における実践的人材を育成する。子供、障がい者、高齢者、外国人など、さまざまな人々が共に生きる地域社会の実現をめざし、「社会福祉士」を養成すると共に、福祉と環境、福祉と情報など、新たな福祉のあり方を学ぶ。

#### **教育実践コース**

共生の理念に基づく高い理想を持つ教育者を育成する。学内外の模擬授業の実践と復習で指導力と実践力を身につける。またコミュニケーション能力など、社会人の能力開発に必要な知識と学習方法を身につけ、地域教育、企業内教育に貢献する人材を育成する。

#### **こども教育専攻**

対人コミュニケーション、安全、食育、自然探索、日本の文化と伝統、学級経営など、現場の課題を学びながら、こどもとともに生きる高い理想をもった小学校教員をめざす。

### **・次年度に向けた教育課程見直し内容**

#### **幼稚園教諭免許課程設置**

以下の理由により、人間環境学科こども教育専攻において、平成20年7月に申請を行い、平成21年4月より開設を予定する。

- 1) 国際コミュニケーション学部への志願者に相当数の幼稚園教諭、保育士希望者がおり、一定数の志願者確保が見込めること。
- 2) 幼稚園教諭に対する一定の受容が見込めること。
- 3) これら志望者の志望進路の実現において小学校教諭免許の同時取得は有効であり、本専攻において同時取得が実現可能になること。
- 4) 小学校教諭を目指している学生においても、幼児教育に関する学修は小学校教育の現場において有効であること。
- 5) 小学校教諭免許課程が既設であることから幼稚園教諭課程の設置に必要な教員、施設等の追加的措置を小規模に止めることが可能なこと。

#### **学科・専攻の教育課程の再構築**

##### **1) 編入学定員の変更**

人間環境学科および経営コミュニケーション学科の編入定員を10名から0名に、文化コミュニケーション学科の編入定員を20名から10名に変更する。

##### **2) 学科・コースの再編**

これまでの学科横断型コース制を、学科内コース制として、学科中心のカリキュラム構成に改編する。それに伴い、各学科に設置するコースを以下の通りとする。

#### **人間環境学科・人間環境専攻**

##### **スポーツ健康コース**

スポーツや健康についての専門知識、技術を科学的体系的に学習することによって、身体と心の健康を重視し、健常者だけでなく社会的弱者である高齢者や幼児、さまざまな障がいを持つ人たちへの理解と共感を持った各種の指導員などの人材育成を目指す。

## 社会福祉コース

4年間で社会福祉士の国家試験受験資格を目指すコースです。相手の立場を理解し尊重できる「福祉マインド」を持ち、いかなる分野でも社会に貢献できる人材育成を目指し、充実した現場実習と実践に役立つ講義・演習を展開していく。

## 観光エコツーリズムコース

自然を愛し、アウトドアライフをエンジョイし、地域が安全で美しく魅力的になること、いろいろな人との交流が深まること、そして地球環境が改善されることを望む若者のコースです。これからのライフスタイルを提案し、旅づくり、社会づくりを模索する。

## 共生教育実践コース

地球環境問題を視野にいれ、人・社会・自然との共生を目指し、教育対象を深く理解し、お互いの創造性を喚起し、共に成長していけるように「共に生き、共に感じ、共に考え、共に育つ」ことのできる学校教員や企業、地域の人材開発担当者を育成する。

## 人間環境学科・こども教育専攻

### こども教育専攻

対人コミュニケーション、食育、自然探索、環境、世界の教育、学級経営などの教育現場の課題を学び、学校現場での実習を通して、こどもたちの幸せを考え、こどもたちと共に成長していく実践的指導力を持った小学校教員、幼稚園教員の養成を目指す。

## 経営コミュニケーション学科

### 経営コミュニケーションコース

変化する経営環境に柔軟に対応できる経営や会計に関する基礎知識をしっかりと習得し、様々な人々や消費者・従業員・取引先・株主・地域社会・国・地球環境などの利害関係者と協働できるコミュニケーション能力を持った人材を育成する。

### 観光ビジネスコース

「観光」をビジネスの視点から学び、旅行、ホテル、航空、鉄道、テーマパークなどで働く観光ビジネスのスペシャリストを育成するコースです。またブライダル、エンターテインメントやイベントなどホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業もビジネスの視点から学ぶ。

### スポーツビジネスコース

近年注目されている産業に「スポーツビジネス」があります。その中にはスポーツクラブの運営から、イベントの開催、用具の生産販売など様々な業種が含まれる。このコースでは、スポーツの経験を仕事に活かしたい人、スポーツビジネスの世界で活躍したい人に適したコースである。

## 文化コミュニケーション学科

### 英語コミュニケーションコース

世界へはばたくパスポート「使える英語」、そして“英語で学び”、世界に通用する英語コミュニケーターを養成する。「共生」をテーマに、ライフデザインに合わせて学べる、英語スキル系、英米文化教養系科目、英語教員系科目。さらに英語で学ぶ「コンテンツ英語」等によって構成される。

## 歴史文化コース

日本、アジア、ヨーロッパの歴史を幅広く学ぶコースです。実践重視の立場から、国内外各地へのフィールドワークを積極的に行います。学生の社会人としての解決能力の育成をめざし、広く、国際実業人への飛躍を全力で応援する。

## 中国語・中国文化コース

北京オリンピック、上海万博など世界を舞台に活躍する中国。日本は中国との交流を通して独自の文化を形成してきた。グローバル化が進む現在、隣人パートナーである中国の歴史や文化を学び、中国に対する理解を深めて、国際社会に飛躍できる国際実業人を育成する。

## 日本語・日本文化コース

日本語の成立から今日までの変遷過程、および日本語文化の真髄である日本文学を文化史的に追究するとともに、現代社会での役割についても考える。また、国際社会にあって日本文化がどのような存在意義を持っているのかを、比較文化の視点から学習する。

## 観光文化コース

21世紀は「観光の時代」。観光を世界の文化や歴史、あるいはコミュニケーションの視点から実践的に学び、4年間で身につけた異文化間コミュニケーション力を活かして、グローバルに活躍できる国際実業人を育成する。

## レクリエーション文化コース

本来「レクリエーション」とは、スポーツ、ダンス、芸術的活動、旅行、自然探究等の自発的、創造的な文化活動のことである。このような文化活動を通じて、生活の質的向上を図り、健康で充実した生涯を送るための理論と実践の修得をめざす。

### 3) 教育課程区分の再編（Sプラン—国際実業人の要請をめざす—の導入）

次年度のカリキュラム構成において、基礎学力向上科目（国語科目・歴史科目）、自立促進教育科目の教育課程を設けるとともに、卒業要件の単位数を124単位とした。また、短期海外研修を、10万円を上限とした費用援助をすることを含め、次年度入学者に対してほぼ必修のプログラムとして導入することとした。

## ・今年度を実施したFD・修学支援内容

### 1) 演習科目の活動内容の成果発表

在学生に、学園祭でのゼミ内容発表、卒業研究成果発表等を義務づけることによって、学力の向上を目指すとともに、外部に対しても教育成果発表を定期的に行っていることを周知し、あわせて教員のFDの一貫とすることを目的とする。なお、この取り組みの一貫として、卒業論文・制作コンテスト（第2回）を実施されている。

### 2) 授業FDの一貫として授業公開を行う

### 3) 教育課程再編に伴う委員会構成の再編

国際交流センターと言語教育センターを新たに設置した。また、「学生一人ひとりの自己実現のための支援体制」として、アドミッションオフィス（高校・生徒・保護者対応）、総合キャリア支援室（企業・社会・世界対応）、学習支援センター（全教員との連携）、健康相談センター（全職員との連携）が一体となった、学生総合相談支援室を設置した。



- 4) 修学支援プログラムの改訂  
2年生を対象として、初年度2期連続で成績不振であった学生を対象として、アドバイザー、学習支援センター委員、キャンパスソーシャルワーカーによる修学支援の提供を行うこととした。
- 5) 採用内定取消者への支援  
企業からの内定通知を一方的に取り消された学生に対して、それを理由とした在籍期間の延長を希望があった場合、卒業の延期を認める制度を設けた。
- 6) 通信教育部との連携  
通信教育部との連絡調整を円滑に行うことを目的として、通信教育連絡会議を設置することとした。
- 7) 教員評価制度の運用  
教員評価に関しては、学士課程教育の見直し、学部FDのあり方を見直しとあわせて、今後あるべき形を検討していくこととなる。そのため、今年度は前年度までの実施内容を踏襲し、各教員が以下に示す教育実績を、項目別にまとめた内容を学科長に提出した後、面接を受ける形で実施された。

#### 教員評価に含まれる教育実績

- 授業 講義内容、教育目標、教材開発、授業の進め方に関する工夫など、その他、自由記述、目標達成度の自己判断、学生の成績、出席状況、次年度に向けての具体的改善策、フリーアンサーに対するコメント、その他、自由記述
- 自己啓発 研修会参加、授業公開など授業の質を向上させるために行ったこと
- アドバイザー 専門教育以外で（ゼミの）学生に指導した内容を記述して申告する。学習支援に関すること、キャリア支援に関すること、その他、自由記述
- 2) 学部運営 委員会、センター活動に関すること、教授会・学科会・コース会・大学主催の各種行事への出席率、部活・クラブ活動の顧問やコーチ、その他、自由記述
  - 3) 研究業績 個人調書提出
  - 4) 社会貢献 大学、学部関係の社会貢献、学会等学外研究教育活動、行政、企業等との協力、その他の社会貢献、その他、自由記述

評価カテゴリー	報告内容
「教育実績」(【授業】講義)	授業アンケート結果をもとに「授業内容・達成目標」と「改善策」を前期後期各1科目報告する。
「教育実績」(【授業】ゼミ) 「基礎演習 I, II」 「演習 I~IV」「卒業研究」	ゼミアンケート結果（19年度から開始）をもとに「授業内容・達成目標」と「改善策」を科目ごとに報告する。
「教育実績」(【アドバイザー】 【自己啓発】)	平成19年4月以降の各活動内容を報告する。
「学部運営」	平成19年4月以降の各活動内容を報告する。
「研究業績」	
「社会貢献」	

・卒業式表彰者

理事長賞

人間環境学科 05A031 海 沼 美保子

総代

人間環境学科 06A169 若 山 直 樹

経営コミュニケーション学科 05B050 島 田 麻 子

文化コミュニケーション学科 05C283 山 田 明 枝

経営コミュニケーション学科 05B404 山 本 智 子

浄土門主賞

人間環境学科 05A051 葛 岡 大 輔

経営コミュニケーション学科 05B033 衣 川 絵 里

文化コミュニケーション学科 05C006 浅 見 有 香

編入生 05B402 崔 艷 慧

累計GPA表彰者

人間環境学科 04A068 田 中 健太郎

人間環境学科 05A009 五十島 華 子

人間環境学科 05A010 池 田 昌 子

人間環境学科 05A015 磯 部 弘 貴

人間環境学科 05A031 海 沼 美保子

人間環境学科 05A051 葛 岡 大 輔

人間環境学科 05A072 境 野 英 樹

人間環境学科 05A159 山 口 まり子

人間環境学科 05A162 湯 浅 史奈子

人間環境学科 05A169 若 山 直 樹

経営コミュニケーション学科 05B050 島 田 麻 子

経営コミュニケーション学科 05B402 崔 艷 慧

経営コミュニケーション学科 05B403 村 田 誠 弥

経営コミュニケーション学科 05B404 山 本 智 子

文化コミュニケーション学科 04C111 小 林 真由子

文化コミュニケーション学科 05C006 浅 見 有 香

文化コミュニケーション学科 05C013 飯 高 那 美

文化コミュニケーション学科 05C110 佐 藤 あ い

文化コミュニケーション学科 05C119 佐 藤 友 紀

文化コミュニケーション学科 05C151 清 野 愛

文化コミュニケーション学科 05C216 長谷川 菜央子

文化コミュニケーション学科 05C252 松 岡 千 聡

文化コミュニケーション学科 05C283 山 田 明 枝

文化コミュニケーション学科 05C287 山 本 恵里加

文化コミュニケーション学科 05C291 吉 田 貴 洋

## ・実習等実施状況

学部	実習科目	実習先	人数	備考
国際コミュニケーション学部	教育実習	中学校	21	
		高等学校	9	
		聾学校	0	
		特別支援学校	0	
	博物館学芸員実習	博物館	4	
		美術館	2	
		文書館	1	
		科学館	1	
	日本語教員教育実習	国内	3	
		国外	6	
	計			47

## ・インターンシップ報告会の実施

国際コミュニケーション学部では平成10年より全学部的にインターンシップを実施している。平成20年度のインターンシップ実施状況は次のとおりである。国内インターンシップの受け入れ企業等が125社であり、履修学生数は329名である。また、海外インターンシップについては受け入れ企業が1社であり、1名の学生が履修している。

本学部のインターンシップにおいては毎回報告会を実施している。平成20年度の報告会は平成20年11月25日に行われ、出席企業・団体数は26社、33名である。報告会に出席した学生は133名、教員の参加者は33名である。

## ・資格の取得状況

資格取得支援講座合格者数

(人)

講座名	19年度	20年度	備考
1. 総合旅行業務取扱管理者講座	9	7	旧一般旅行業務取扱主任者
2. 国内旅行業務取扱管理者講座	10	3	旧国内旅行業務取扱主任者
3. 販売士2級講座	0	2	
4. カラーコーディネーター3級講座	11	12	
5. 福祉住環境コーディネーター3級講座	3	6	
6. ISO14001内部環境監査員	-	10	19年度実施せず。

**販売士2級**； 検定試験は日本商工会議所が実施しています。今日の小売・流通業界では、販売技術だけでなく、消費動向や変化の流れを読み取る能力が必須です。販売士はこうした即戦力として必要なビジネスに直結した知識・能力が身につく小売・流通業界唯一の公的資格として、根強い人気を持つ資格の1つです。

本年度は15名受験し2名合格（13.3%）。全国平均の合格率は45.2%である。

**カラーコーディネーター3級**； 検定試験は東京商工会議所が実施しています。どんな色が好まれるのか？対象の条件に目的に、もっとも適合する色とは？商品のもつ色彩的特性は？快適な行動空間を演出できる色とは？現代が抱える色彩の問題すべてに答えられる人。色をつくる、見せる、演出して、色彩の魅力を引き出す人。それがカラーコーディネーター

です。本年度は13名受験し12名合格(92.3%)。全国平均の合格率は65.6%である。

**福祉住環境コーディネーター3級**； 検定試験は東京商工会議所が実施しています。高齢者や障害者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザーです。医療・福祉・建築について体系的で幅広い知識を身につけ、各種の専門職と連携をとりながらクライアントに適切な住宅改修プランを提示します。また福祉用具や諸施策情報などについてもアドバイスします。本年度は14名受験し6名合格(合格率42.9%)。全国平均の合格率は52.0%である。

・卒業生等の進路状況

1. 国際コミュニケーション学部

卒業生471名のうち就職希望者は395名。就職内定者は342名。卒業生総数に対する就職内定率は72.6%。就職希望者数に対する就職内定率は86.6%。「就職希望しない」のうち、大学院進学5名。その他の進学13名。「就職の意思なし・不明」58名。

国際コミュニケーション学部卒業生の進路状況 平成20年度(20年9月、21年3月卒業)

項目/専攻	人間環境学科		経営コミュニケーション学科(旧経営環境学科含む)		文化コミュニケーション学科		学部計		
		増減		増減		増減		増減	
①卒業生	143	37	73	△23	255	6	471	20	
②就職希望者	118	31	60	△24	217	12	395	19	
就職希望比率②/①%	82.5%	0.4%	82.2%	△5.3%	85.1%	2.8%	83.9%	0.5%	
内 訳	③就職内定者	105	23	55	△24	182	△1	342	△2
	(③/①)%	73.3%	△4.1%	75.3%	△7%	71.4%	△2.1%	72.6%	△3.7%
	(③/②)%	89.0%	△5.3%	91.7%	△2.3%	83.9%	△5.4%	86.6%	△4.9%
	④就職活動継続者	13	8	5	0	35	13	53	21
⑤就職を希望しない	6	2	4	△1	8	△4	18	△3	
内 訳	大学院進学	1	0	1	△2	3	△2	5	△4
	その他の進学	5	2	3	1	5	△2	13	1
⑥就職の意思無・⑦不明	19	4	9	2	30	△2	58	4	

\*旧経営環境学科所属学生は1名であり、「⑥就職の意思無・⑦不明」に含まれている。

2. 大学院 国際経営・文化研究科

修了生17名のうち就職希望者9名。就職内定者は6名。修了者総数に対する就職内定率は35.3%。就職希望者に対する就職内定率は66.7%。「就職希望しない」のうち、大学院その他の進学1名。「就職の意思なし・不明」8名。

### 3. 教員・公務員試験合格者数

(人)

	18年度	19年度	20年度	備考
1 教員採用試験	0	1	2	臨時採用含む
2 公務員試験	4	10	5	

### 4. 卒業生の就職先

#### 公務員等

和光市役所、警視庁、比企広域消防本部

#### 企業分野

##### ■建設・不動産・製造・電力・運輸

(株)カンキョー、菊丸工業、(株)スズオカ、トマル電気工業(株)、(株)練馬ホゼン、橋口内装、(株)ビービーシー、アクティトライファミリー(株)、(株)アクティリンク、(株)アセットリード、(株)アップル、(株)ウィークリーマンション東京、(株)FJネクスト、(株)クレアスライフ、三経本社グループ、スターツアメニティー(株)、積和不動産(株)、(株)センチュリーホーム、(株)創建、(株)トーシンパートナーズ、野村ビルマネジメント(株)、野村不動産(株)、三井不動産ビルマネジメント(株)、(株)ミニミニ、(株)ミニミニ城北、(株)レオパレス 21、相生産業(株)、(株)伊藤園、(株)グレープストーン、日本食研(株)、イチメン(株)、(株)多田紙工、共立印刷(株)、日経印刷(株)、(株)サティス製薬、(株)ナプラ、(株)富士薬品、(株)東京鋳兼、三豊精工(株)、小泉産業(株)、ココロカ(株)、島根三洋電機(株)、(株)富士精機製作所、(株)ルネサステクノロジ、(株)シーボン、東京アート(株)、(株)マルター大塚、アイ・エス・ガステム(株)、(株)キャプティ、(株)正光社、東京ガスライフバル目黒(株)、(株)ウインローダー、佐川急便(株)、(株)JAL ナビア、全日本空輸(株)、ソフトバンクモバイル(株)、野口倉庫(株)、東日本旅客鉄道(株)、ファミリー引越センター(株)、郵便局(株)

##### ■金融・保険

(株)茨城銀行、川口信用金庫、群馬県信用組合、(株)常陽銀行、東京東信用金庫、千葉信用金庫、松本信用金庫、(株)りそなホールディングス、極東証券(株)、エー・シー・イー・インターナショナル(株)、(株)大黒屋、(株)損保ジャパン、第一生命保険(相)、(株)フィナンシャル・エージェンシー、明治安田生命保険(相)、SMBC センターサービス(株)、(株)オリエントコーポレーション、トヨタファイナンス(株)

##### ■卸・小売

(株)ジェルニック、ピップトウキョウ(株)、(株)エコステーション、キャノンシステムアンドサポート(株)、(株)トップ、富士ゼロックス埼玉(株)、富士ゼロックス千葉(株)、シークス(株)、(株)トシン・グループ、ホシザキ北関東(株)、ホシザキ関東(株)、ワッティ(株)、(株)洲和、滑川軽銅(株)、松井産業(株)、トヨタ部品東京共販(株)、国際紙パルプ商事(株)、吉川紙商事(株)、給湯システム(株)、(株)小泉、野原産業(株)、明治商工(株)、(株)アイネット、(株)カクヤス、(株)グリーンフーズ、東亜商事(株)、東京多摩青果(株)、(株)八洋、(株)日東商会、日本ペプシコーラ販売(株)、(株)ベジテック、(株)鈴木商館、(株)ビューティー花壇、アークランドサカモト(株)、イオン(株)、イオンリテール(株)、(株)イトーヨーカ堂、(株)九九プラス、オーケー(株)、(株)ケーヨー、(株)コメリ、(株)島忠、(株)JR東日本リテールネット、(株)スリーエフ、(株)ドン・キホーテ、(株)ビッグ・エー、ファミリーマート(株)、(株)ベイシア、(株)ニトリ、(株)マミーマート、(株)マルエツ、(株)ヤオコー、(株)ライフコーポレーション、(株)アーバンリサーチ、(株)赤ちゃん本舗、(株)アルページュ、(株)AOKI ホールディングス、青山商事(株)、(株)イング、(株)エービーシー・マート、(株)エイ・ネット、(株)オンワード樫山、(株)キャビン、(株)クロスカンパニー、(株)コナカ、(株)シーズ・プランニング、(株)シティーヒル、(株)ジャパンイマジネーション、(株)玉屋、タルボットジャパン(株)、(株)パル、(株)パリエ、(株)三鈴、LVJグループ、(株)ルイ・ヴィトンジャパンカンパニー、(株)ワールドストアパートナーズ、(株)グリーンパーク、(株)さくらや、(株)エイデン、(株)ベスト

電器、(株)ヤマダ電機、(株)ヨドバシカメラ、(株)ワットマン、(株)ガリバーインターナショナル、埼玉スバル自動車(株)、埼玉トヨタ自動車(株)、(株)スズキ自販東京、(有)中里自動車、ナブテスコサービス(株)、(株)日産サテオ埼玉、日産プリンス埼玉販売(株)、日産プリンス東京販売(株)、(株)ブルー・オーシャン、(株)ホンダプリモ埼玉西、ネッツトヨタ埼玉(株)、ネッツトヨタ東埼玉(株)、ヨコハマタイヤ東京販売(株)、(株)レッドバロン、(株)インターナショナルダイニングコーポレーション、おたるコーポレーション(株)、がんこフードサービス(株)、(株)キハチアンドエス、(株)くらコーポレーション、元気寿司(株)、(株)幸楽苑、(株)叙々苑、(株)ジョナサン、(有)鈴正、(株)ゼンショー、(株)ダイヤモンドダイニング、チタカ・インターナショナル・フーズ(株)、東京キリンビバレッジサービス(株)、(株)とんでん、日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)、(株)みのや、(株)モンテローザ、(株)米八東日本、ロイヤル関東(株)、(株)ワイズテーブルコーポレーション、(株)イービーエム、(株)一本堂、資生堂販売(株)、(株)テイクアップ、(株)ハウスオブローゼ、ピアス(株)、(株)リソウ、ロクシタン ジャパン(株)、(株)オリンピア、(株)銀蔵、(株)ゴルフパートナー、(株)大黒屋、(有)NEWS-DERI、フォーレスト(株)、FORZA ジャパン(株)、ヤンマー農機販売(株)、(株)ライフ白銅

■マスコミ・サービス・その他

(株)SPG ホールマン、(株)テレビアルファ、(株)エースメディアサービス、e-まちタウン(株)、(株)イデイ、(株)ケシオン、(株)ぐるなび、(株)サイファ、(株)サン・アドセンター、(株)成功工房、(株)デイリースポーツ案内広告社、(株)アサンテ、IMSグループ、(医)輝山会記念病院、(株)ケア21、耳鼻咽喉科かわた医院、(医)社団恵隆会介護老人保健施設つばさくらぶ、(社)藤寿会、日本赤十字社福島県支部、(株)マーキュリーコーポレーション、(株)舞浜俱樂部富士見サンヴァーロ、(株)メデカジャパン、(株)コヤマドライビングスクール、埼玉医科大学、(株)ジェイネット・コーポレーション、(株)日能研、東松山市立のもと保育園、いるま野農業協同組合、コープネット事業連合、埼玉中央農業協同組合、(社)参育会、生活協同組合連合会大学生協同組合東京事業連合、生活協同組合パルシステム東京、(株)小田急トラベル、(株)ツーリストエキスパート、東武トラベル(株)、浜友観光(株)、(株)阪急交通社、福井旅行(株)、(株)三経ホテル、鴨川ヒルズリゾートホテル、(株)グランディア芳泉、(株)東京グリーンホテル、ルートインジャパン(株)、(株)オータ、早乙女総合プロダクト(株)、(株)SUIISHAYA、(株)第一興商、(株)東急リゾートサービス、日拓リアルエステート(株)、ハリウッドチェーン・成通グループ、(株)ネクサス、(株)マルハン、(株)メガロス、(株)安田屋、アルファソフトウェア(株)、ウチダエスコ(株)、(株)ゲイン、(株)コスモネット、(株)サンデーシステム、(株)ジャパンコンピュータサービス、データサイエンス(株)、東京コンピュータサービス(株)、トランスコスモス(株)、(株)ニックス、日本情報通信開発(株)、メディアマート(株)、メディカル・コンピュータ・サービス(株)、(株)菱友システムズ、(株)USEN、(株)ユニシステム、(株)ジャスト、住友三井オートサービス(株)、ダイカンサービス(株)、(株)トーカイ、アサヒクリーン(株)、(株)人財開発、(株)技能育成センター、(株)キャレオ、(株)ジョリー・ロジャー、(株)人財開発、戸田中央医科グループ、(株)フジスタッフ、(株)メディカル・コンシェルジュ、(株)ロフティ、ALSOK島根あさひ(株)、(株)五十嵐写真店、エームサービス(株)、HLS(株)、(株)スプラッシュ、FCトリプレッタ、(株)エヌズ、(株)エヌ・ティ・ティ・ソルコ、オリックス・リビング(株)、(株)グローバルホットライン、(株)さいたま管理システム、(株)サニクリーン東京、(株)セノン、(株)セフテック、(株)ゼロプロジェクト、総合警備保障(株)、(株)総産、ダイカンサービス(株)、太盛運輸(株)、店舗流通ネット(株)、東西(株)、内藤環境管理(株)、ヒューマンホールディングス(株)、(株)ファニーワーク、(株)ベネッセスタイルケア、(株)ボディワーク、メディカル・ケア・サービス(株)、(株)読売メディアセンター、(株)ユビキタスエナジー

### 3 研究活動

#### ・科学研究費補助金等の受給状況

##### 1. 平成 20 年度日本学術振興会科学研究費補助金

国際コミュニケーション学部

(単位千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	20 年度
1. 基盤研究C	山口 光治	継続	高齢者虐待防止のための高齢者へのエンパワメントを促進する予防プログラムの開発	直接経費 1,600 間接経費 210
2. 若手研究B	藤森雄介	継続	椎尾弁匡と「共生会」を手がかりとした戦前期の仏教社会福祉実践史に関する事例的研究	直接経費 700 間接経費 480

#### ・学内で開催された学会など

みずほ台キャンパス

- 平成 18 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会  
 平成 19 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会  
 平成 20 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会

### 4 社会貢献活動

#### ・2008 淑徳大学・文京学院大学共催公開講座「健康に生きる」

1. 平成 20 年 10 月 4 日 (土) 淑徳大学みずほ台キャンパス  
 テーマ：無限の絆の結び方～  
 講演 1 「自由時間の活用法としてのレクリエーション」  
 淑徳大学 国際コミュニケーション学部 教授 西田俊夫  
 講演 2 「健康な家族のコミュニケーション」  
 文京学院大学 人間学部 准教授 永久ひさ子
2. 平成 20 年 10 月 11 日 (土) 文京学院大学ふじみ野キャンパス  
 テーマ：心のまん中を見つめて～  
 講演 1 「健康のための呼吸運動療法」  
 文京学院大学 保健医療技術学部 准教授 柿崎藤泰  
 講演 2 「仏教からみたところとからだの調和」  
 淑徳大学 国際コミュニケーション学部 准教授 武田道生

#### ・淑徳大学/みよしコミュニティカレッジ 2008

1. パソコン活用セミナー  
 月・火コース 9 月 8 日 (月)・9 日 (火) 講師 淑徳大学 准教授 駒崎久明  
 水・木コース 9 月 10 日 (水)・11 日 (木) 講師 淑徳大学 准教授 齊藤鉄也  
 金コース 9 月 12 日 (金) 講師 淑徳大学 准教授 齊藤鉄也
2. パソコン活用セミナーⅡ  
 月・火コース 2 月 9 日 (月)・10 日 (火) 講師 淑徳大学 准教授 駒崎久明  
 木コース 2 月 12 日 (木) 講師 淑徳大学 准教授 齊藤鉄也
3. 「東上線沿線の歴史と文化Ⅲ」(全 5 回) 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス  
 11 月 1 日 (土) 柳沢吉保と川越 講師 淑徳大学 教授 宮川葉子  
 11 月 8 日 (土) 芽の輪めぐり神事について 講師 駒澤大学 教授 瀧音能之  
 11 月 22 日 (土) 川越文化のあれこれ 講師 淑徳大学 講師 矢島健三  
 11 月 29 日 (土) 東上線沿線の渡来人の歴史 講師 淑徳大学 教授 宇佐美正利  
 12 月 6 日 (土) 池袋西口逍遙 講師 淑徳大学 教授 今井義博

・環境活動家のアンニャ・ライトさんの講演会

1. 日時 平成20年5月13日(火) 14:00~15:30
2. 場所 淑徳大学みずほ台キャンパス
3. 内容 地球環境問題について

・淑徳大学主催・三芳町後援 観光シンポジウム

「観光立国の未来と人材育成」

1. 日時 平成20年6月22日(日) 13:30~16:30
2. 場所 淑徳大学みずほ台キャンパス
3. 内容
  - ・基調講演「観光立国の推進と人材育成政策」  
国土交通省総合政策局観光資源課長 水嶋智
  - ・パネルディスカッション「観光産業の求める人材、人材育成について」

・第3回みずほ台キャンパス地域連携フォーラム

富士見市・淑徳大学共催 「明るく生き生き子育て達人に」

1. 日時 平成20年10月26日(日) 14:00~16:30
2. 場所 淑徳大学みずほ台キャンパス
3. 内容
  - ・基調講演「富士見市の次世代育成の現状と今後の方向」 富士見市長 星野信吾
  - ・シンポジウム「次世代育成の課題と展望」

・夏休みみよしまち探検隊

「淑徳大学に遊びに行こう」

1. 日時 平成20年8月5日(火) 13:00~15:00
2. 場所 淑徳大学みずほ台キャンパス
3. 内容 小学生と大学キャンパスツアー、夏休みの宿題相談会

5 学生の活動

・課外活動の成績

(団体)

世界大会

卓球部

- ・第1回アジア大学選手権大会(日本卓球協会) 準優勝

全日本大会等

女子柔道部

- ・平成20年度 全日本学生柔道優勝大会(全日本学生柔道連盟) ベスト8

ソフトボール部

- ・第60回全日本総合女子選手権大会県予選(埼玉県ソフトボール協会) 優勝
- ・第60回全日本総合女子ソフトボール選手権大会(日本ソフトボール協会) 出場

全日本学生大会等

女子柔道部

- ・平成20年度 全日本学生柔道優勝大会(東京学生柔道連盟) ベスト8

ソフトボール部

- ・全日本大学ソフトボール選手権大会(全日本大学ソフトボール連盟) 出場
- ・東日本大学ソフトボール選手権大会(東日本大学ソフトボール連盟) 3位



- ・春季学生リーグ（埼玉県ソフトボール協会） 優勝
- ・秋季学生リーグ（埼玉県ソフトボール協会） 優勝
- ・関東大学ソフトボール選手権大会（関東学生ソフトボール連盟） 出場
- ・第16回関東学生ソフトボール大会兼第43回全日本大学ソフトボール選手権大会関東地区予選会（関東学生ソフトボール連盟） 優勝
- ・第3回関東学生女子ソフトボール春季リーグ（関東学生ソフトボール連盟） 2位
- ・第8回関東学生女子ソフトボール秋季リーグ（関東学生ソフトボール連盟） 出場

#### 卓球部

- ・全日本大学対抗卓球選手権大会（日本学生卓球連盟） ベスト4
- ・平成20年度春季 関東学生卓球リーグ戦（関東学生卓球連盟） 2位  
山梨 有理（優秀選手賞）
- ・平成20年度秋季 関東学生卓球リーグ戦（関東学生卓球連盟） 2位

#### バドミントン部

- ・全日本学生バドミントン選手権大会（全日本学生バドミントン連盟） 出場
- ・東日本学生バドミントン選手権大会（全日本学生バドミントン連盟）  
インカレ出場権獲得
- ・関東学生バドミントン選手権大会（関東学生バドミントン連盟） 出場
- ・関東学生バドミントン新人選手権大会（関東学生バドミントン連盟） 出場
- ・関東学生バドミントン春季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 男子の部2部5位
- ・関東学生バドミントン春季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 女子の部4部1位
- ・関東学生バドミントン秋季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 男子の部2部6位
- ・関東学生バドミントン秋季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 女子の部4部1位

#### 硬式野球部

- ・東京新大学野球 春季リーグ（東京新大学野球連盟） 2部2位
- ・東京新大学野球 秋季リーグ（東京新大学野球連盟） 2部2位

#### 男子バレーボール部

- ・平成20年度春季関東大学バレーボールリーグ戦（関東大学バレーボール連盟）  
14部1位
- ・平成20年度秋季関東大学バレーボールリーグ戦（関東大学バレーボール連盟）  
13部3位

#### 軟式野球部

- ・首都大学軟式野球秋季リーグ戦（首都大学軟式野球連盟） 3位

#### (個人)

##### 世界大会等

#### 卓球部

- ・第1回アジア大学選手権大会（日本卓球協会） ダブルス準優勝
- ・国際大会プロツアー・ブラジルオープン（日本卓球協会）  
アンダー21(ジュニア)優勝、シングルス3位 石垣 優香
- ・国際大会プロツアー・チリオープン（日本卓球協会）  
アンダー21(ジュニア)準優勝 石垣 優香
- ・国際大会プロツアー・ジャパンオープン（日本卓球協会） 出場 石垣 優香
- ・国際大会プロツアー・ドイツオープン（日本卓球協会）  
シングルスベスト16 石垣 優香
- ・国際大会プロツアー・ポーランドオープン（日本卓球協会）  
アンダー21(ジュニア)3位 石垣 優香

- ・国際大会プロツアークランドファイナル（日本卓球協会）  
シングルス優勝 石垣 優香

#### 女子柔道部

- ・北京オリンピック（日本オリンピック委員会） 出場 中澤 さえ
- ・2008 世界柔道団体選手権大会（全日本柔道連盟）  
日本団体優勝 西田 優香、中澤 さえ

#### 全日本大会等

##### 女子柔道部

- ・平成 20 年度都道府県対抗第 24 回全日本女子柔道大会島根予選兼平成 20 年度国民体育大会柔道競技成年女子島根県選手選考会（島根県柔道連盟）平川 直美代表選手決定
- ・第 63 回国民体育大会出場選手第 2 次選考会（埼玉県柔道連盟）  
成年女子・先鋒の部 2 位 千島 瑞樹、3 位 切原 秀美  
成年女子・中堅の部優勝 新井 ゆかり、2 位 貝沼 麻衣子
- ・第 11 回関東女子ジュニア柔道体重別選手権大会兼関東地区予選（関東柔道連合会）  
5 位 澤田 友里

##### バーンゴルフ部

- ・第 12 回バーンゴルフ日本選手権大会兼アジア選手権大会選手選考会（日本バーンゴルフ協会）  
男子の部優勝 小澤 慶太、2 位 関野山 惇治  
女子の部 4 位 関 美智子、6 位 吉田 桃子

#### 全日本学生大会等

##### 女子柔道部

- ・第 24 回全日本学生柔道体重別選手権大会（全日本学生柔道連盟）  
70kg 級優勝 杉本 明日翔
- ・関東学生女子柔道体重別選手権大会（関東学生柔道連盟）  
48kg 級 3 位 切原 秀美 57kg 級 3 位 大川 なを、63kg 級優勝 貝沼 麻衣子、  
3 位 新井 ゆかり・平川 直美、70kg 級 2 位 杉本 明日翔、78kg 級優勝 石走 渚、  
2 位 小林 悠佳、78kg 超級 2 位 大木 愛美

##### 卓球部

- ・全日本学生卓球選手権大会（日本学生卓球連盟）  
シングルス準優勝 山梨 有理、ベスト 4 小野 思保
- ・全日本学生選抜卓球選手権大会（日本学生卓球連盟）  
シングルス準優勝 阿部 奈々
- ・関東学生卓球選手権大会（関東学生卓球連盟）  
シングルス優勝 小野 思保、準優勝 石垣 優香、ベスト 8 阿部 奈々、ベスト  
16 山梨 有理  
ダブルス準優勝 石垣・大庭、ベスト 8 小野・山梨、ベスト 16 阿部・石川

##### 水泳部

- ・第 81 回関東学生選手権水泳競技大会（日本水泳連盟）  
男子 4 部 男子 400M 個人メドレー 5 位 大渡 克哉、男子 200M 個人メドレー 7 位 大渡 克哉

- ・平成 20 年度 「大乘淑徳学園スポーツ・文化研究奨励賞」 受賞者  
授与式 : 大乘淑徳学園 平成 21 年賀詞交歓会 平成 21 年 1 月 5 日(月)

【スポーツ部門】

最優秀奨励賞

部門名	サークル名・個人名	学年	功 績		
大学院 (みずほ)	なかざわ 中澤 さえ	2	H20. 8	北京オリンピック (柔道)	出場
	にしだ ゆか 西田 優香	1	H20. 10	2008 世界柔道団体選手権大会	優勝
大学 (みずほ)	すぎもと あすか 杉本 明日翔	3	H20. 10	第24回全日本学生柔道体重別選手権大会 70kg級	優勝
	いしがき ゆか 石垣 優香	1	H20. 4	国際大会プロツアー・ブラジルオープン(卓球) アンダー21 (ジュニア)	優勝
	うめおか あゆみ 梅岡 亜由美	3	H20. 2	USA National in Anaheim 2008 (チアリーディング) International Open Jazz	優勝

授与式 : 淑徳大学みずほ台キャンパス 1-211 教室 平成 21 年 1 月 13 日(火)

優秀奨励賞

部門名	サークル名・個人名	学年	功 績		
大学 (みずほ)	おざわ けいた 小澤 慶太	3	H20. 5	第 12 回バーンゴルフ日本選手権大会男子の部	優勝
	やまなし ゆり 山梨 有理	3	H20. 10	全日本学生卓球選手権大会 シングルス	2 位

奨励賞

部門名	サークル名・個人名	学年	功 績		
大学 (みずほ)	おの しほ 小野 思保	3	H20. 10	全日本学生卓球選手権大会 シングルス	4 位
	せきのやま じゅんじ 関野山 惇治	3	H20. 5	第 12 回バーンゴルフ日本選手権大会男子の部	2 位
	かいぬま まいこ 貝沼 麻衣子	2	H20. 9	関東学生女子柔道体重別選手権大会 63kg 級	優勝
	いしばしり なぎさ 石走 渚	3	H20. 9	関東学生女子柔道体重別選手権大会 78kg 級	優勝
	女子柔道部	-	H20. 6	全日本学生柔道優勝大会	ベスト 8
	卓球部	-	H20. 8	全日本大学対抗卓球選手権大会	ベスト 4
	ソフトボール部	-	H20. 10	第 8 回関東学生ソフトボール秋季リーグ	優勝

6. その他

・平成 20 年度の施設・整備事業

4 号館マルチメディアルームのノートパソコンの入替えを行い、パソコン機能の向上を図った。また、2 号館 2 階の旧食堂であった部分を全面に改修し、教育課程充実の為、施設の用途変更を行った。

社会福祉実習準備室内の備品の充実を行い、学生の学習環境を整えた。